

日本パラ水泳通信総合記録会開催要項

- 1, 目的 コロナ禍によって減少した会員数の回復、増加。パラ水泳の普及と地域におけるネットワークづくりを通じて支援関係者を増やす。

- 2, ねらい 会員数の回復・増加のためには、アンケートにより分かった理由を何等かの方法で解決することである。その解決策の一つとして、各地域で小規模でも記録会を開催し、それらを通信記録会として統合してハイブリッド型の記録会を実施する。
 通信記録会として順位づけや表彰を行うことにより、泳ぐ機会や動機づけの創出を行う。実施にあたっては、地域連盟とその地域のスポーツセンターやスイミングクラブなど地域関係者とのネットワーク作りも行い、地域における今後のパラ水泳の普及や支援者の増加を試みる。

- 3, 名称 2022 年度日本パラ水泳通信総合記録会

- 4, 主催 一般社団法人日本パラ水泳連盟

- 5, 主管・協力 東北身体障がい者水泳連盟、関東身体障がい者水泳連盟、近畿身体障がい者水泳連盟、九州障がい者水泳連盟

- 6, 後援 各地域行政機関、水泳連盟、パラスポーツ機関など

- 7, 内容 (1) 通信記録会として、主管団体が運営する記録会と連携・協働するため会場の確保を行う。
 (2) 主管団体が運営した記録会が終了した時点で、マルチクラスによる順位付けを行い。第 39 回日本パラ水泳選手権大会等でメダル授与を行う。
 また、ブロック対抗のリレーについても、優勝ブロックにメダル授与を行う。このため、通信記録会としての種目設定を行う。
 (3) 記録会の公正性等を確保するため、資格のある審判員及び運営状況、記録管理を実施するための総務員を派遣する。

- 8, 実施時期と場所 (1) 東北ブロック
 2022 年 7 月 30 日 (土)
 福島県郡山しんきん開成山プール

- (2) 関東ブロック
2022年6月5日(日)
板橋区小豆沢体育館プール
- (3) 近畿ブロック
2022年9月25日(日)
滋賀県立障害者福祉センター内温水プール
- (4) 九州ブロック
2022年9月23日(祝)
大分市営温水プール

9. 競技規則

世界パラ水泳連盟競技規則及び当連盟競技運営方針

10. 種目設定

- (1) マルチクラスレース <男女とも S1~S13 のみとする>
 - 50m、100m 自由形 (S1~S13)
 - 50m、100m 背泳ぎ (S1~S13)
 - 50m、100m 平泳ぎ (S1~S13)
 - 50m バタフライ (S1~S13)
 - 100m バタフライ (S5~S13)
 - 150m 個人メドレー (SM1~SM4)
 - 200m 個人メドレー (SM3~SM13)

※計算方法は、2021 World Para Swimming Senior Points Calculator を使用する。

- (2) ブロック対抗ミックスリレー
28ポイント、38ポイント

※ポイントは、日本パラ水泳選手権大会のリレーポイントを使用する(別添参照のこと)

11. 参加対象者

当連盟登録会員、当連盟会員に登録を希望するもの

12. 記録の取り扱い

当連盟会員の記録については、当連盟公認記録として、データベースに掲載する。

13. クラス分け

地域レベルのクラス分けを2か所程度で実施する。